

認定NPO法人 北海道自由が丘学園・ともに人間教育をすすめる会

(振込先:郵便局 02790-6-9847 北海道自由が丘学園をつくる会)

〒062-0051 札幌市豊平区月寒東1条15丁目5-11 TEL(011)858-1711 FAX(011)858-1333

URL <http://www.hokjioka.net>

E-mail : codmokan@agate.plala.or.jp

支援会員・寄金 3,000円 (年額)
*会員には、本通信を配布します。

<9/25:食育デー ~余市農場で生産/野菜を~>

2学期最初の食育。朝からチーム毎に決めたメニューを調理。7種の野菜中心のおかずを作り、みんなで「いただきます!」。おかわりも沢山・



INDEX

- P1: 巻頭言
- P2: ヒューマンラスト/運動、会費
- p3: 23 講座第2回レポート
- p4-5: スクール「成長の記録」
- p6-7: 初等/中、2学期進行
- p8: エッセー、カレンダー、後記付) 講座第3回チラシ他

「市民立、地域協同の小学校づくり」

まおい学びのさと小学校校長 細田孝哉

まおい学びのさと小学校が開校して半年になります。前期の「学びと生活の記録」(通知表)を文章で保護者にお伝えしたところです。日々、失敗やトラブルはありますが、それが成長の種、きっかけです。「もう金曜日〜!」「土日はなくていい」という声が聞こえるくらい子ども達が学校生活を楽しんでいることが何よりです。

これまで、本当に多くの方々からのご支援でこの学校が始まりました。2016年に《北海道に自由な小学校》の旗を掲げてから7年、長沼町との「廃校舎使用」協定書を結んでから4年です。

本当に「市民立」の学校です。また、日々の活動も多くの地域の方々を支えられています。

例えば“料理プロジェクト”(縦割りの教科横断的体験学習~他に工作・演劇の3グループでスタート)は、鶏の飼育を始めるにあたり、地域の農家さんから鶏小屋づくりのアドバイス、鶏の寄贈、飼育の仕方や鳥インフルエンザ対策も教わりました。

学校づくりに取り組んできたNPO法人「まおい学びのさと」も継続して、これまでの支援者、地域の方々や保護者が参加して、「まおいごはん」(週2回/月・木曜のごはん・汁物の昼食)の提供や、交流座談会、ロケット体験教室、農業体験、学校と地域のつなぎなど、さまざまな活動に取り組んでいます。また、地元の企業や商店などからも各種の支援・継続的厚誼も頂いています。

正に、“地域との協同の学校”がまおい学びのさと小学校です。

[筆者は学校法人まおい自由が丘学園の理事長兼任。認定NPO 自由が丘の理事]

注:法人認可にあたり、地元はもとより全道、道外から沢山の支援を頂いて開校しました。現在1~4年生が在籍。3年後には隣地に中学校を設置していくために、「市民立」の取り組みを続けていきます。(編集子)